

(別 紙)

## 2020年度事業計画

### 1 事業方針

令和の時代を迎えた我が国は、東京オリンピック・パラリンピックの開催を控え、国内外に日本の農業や食文化の魅力を発信する機会を得る。国際的には、TPP11や日EU経済連携協定、日米貿易協定など貿易自由化が進み、価値を感じる商品を消費者へ届けるより一層の努力が求められる。

また、政府の「食料・農業・農村基本計画」見直しによる新たな政策展開や、HACCP義務化などの制度改正に対応するため、情報のアンテナを張り巡らせることが重要である。

こうしたなか、観光農園や農家民宿、農産物の加工販売、消費者との交流等に先進的に取り組む経営者組織である「農のふれあい交流経営者協会」は、相互研鑽に励み、消費者や地域とのふれあいを通じて自らの経営を展開させるとともに農業・農村の発展に寄与していくものとする。

以上のことから、農のふれあい交流経営者協会は次のことに取り組むこととする。

### 2 事業計画

#### (1) 会議・現地研究会の開催

優良経営を視察し会員の情報交換の促進を図るため、総会を開催するとともに、農のふれあい交流経営者協会現地研究会を行う。

##### ①現地研究会

日時：2020年（開催月未定）

場所：栃木県

##### ②通常総会

日時：2021年1月又は2月（予定）

場所：東京都

#### (2) 役員会の開催

今年度および今後の会の活動方針について議論するため、役員会を行う。

#### (3) 女性や青年後継者の交流促進

経営を担う者として、女性や青年後継者も含めて、広く会員相互の交流を促進する。

#### **(4) 全国農業経営者研究大会等への参加**

全国農業経営者協会等が主催する全国農業経営者研究大会をはじめとする各種企画に協力するとともに会員に参加を呼びかける。

〔 全国農業経営者研究大会 〕

日時：2021年1月又は2月

場所：未定

内容：第50回全国農業経営者研究大会の企画・運営に協力するとともに都市農村交流分科会を企画・開催する。

#### **(5) 情報活動の実施等**

全国農業新聞等への記事掲載やホームページ・SNS等の活用により、都市農村交流をめぐる動きや会員の動向等について情報発信し、都市農村交流の発展に寄与する。また、農業の魅力や当協会の活動について、消費者に向けたPR活動を実施する。

#### **(6) 要望等の農政活動**

都市と農村交流の確立・社会的地位の向上のため、関係各方面との折衝、懇談会などを実施する。

#### **(7) 会員への情報発信**

上記活動で得た知見や農政情報などを共有するため、会員に対してメール等で定期的に情報発信を行う。